



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月2日

上場会社名 株式会社 サンユウ
コード番号 5697 URL <https://www.sanyu-cfs.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多章
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 清家徹
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 072-858-1251

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,283	3.1	574	37.3	627	35.9	378	38.2
2023年3月期第3四半期	17,739	14.9	916	12.4	978	10.8	612	19.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 425百万円 (37.9%) 2023年3月期第3四半期 685百万円 (16.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	62.66	
2023年3月期第3四半期	101.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	19,956	10,193	47.2	1,557.74
2023年3月期	19,503	9,989	47.3	1,526.59

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,415百万円 2023年3月期 9,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		32.00	32.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,400	1.9	650	32.7	710	31.8	420	35.0	69.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,091,000 株	2023年3月期	6,091,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	46,570 株	2023年3月期	46,570 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	6,044,430 株	2023年3月期3Q	6,044,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し正常化に向けて動き始めましたが、長期化するウクライナ情勢や新たなパレスチナでの紛争と円安に起因する資源・エネルギー価格や諸資材の物価高騰などにより厳しい状況が続きました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線の主要需要分野である自動車の生産台数は、半導体をはじめとした部品不足の解消により回復基調にありましたが、他分野の建産機業界や建設業界では需要の低迷が継続いたしました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて販売数量の確保、コスト削減及び生産性の向上を推し進めるとともに、資源・エネルギーコストなどの増大を吸収すべく加工賃の是正や製品歩留りの改善、エネルギー単位の削減に努め、収益の確保に取り組みました。

これらの結果、販売数量は76千トン（前年同四半期比5.9%減）となりましたが、売上高は値上げ効果により、売上高は18,283百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。損益につきましては、加工賃の是正などによる収益改善効果があったものの、生産・販売数量の未達により、営業利益は574百万円（前年同四半期比37.3%減）、経常利益は627百万円（前年同四半期比35.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は378百万円（前年同四半期比38.2%減）となりました。

事業部門ごとの経営成績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は45千トン、売上高は11,547百万円（前年同四半期比2.7%減）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は31千トン、売上高は6,735百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は19,956百万円となり、前連結会計年度末に比べ453百万円増加いたしました。これは主に、受取手形が150百万円、売掛金が206百万円、有形固定資産が106百万円それぞれ減少いたしました。現金及び預金が643百万円、商品及び製品が250百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は9,763百万円となり、前連結会計年度末に比べ249百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が32百万円、賞与引当金が91百万円、長期借入金が178百万円それぞれ減少いたしました。支払手形及び買掛金が379百万円、短期借入金が360百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は10,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を踏まえ、通期業績予想について修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2月2日）公表いたしました「2024年3月期通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,618,928	3,262,153
受取手形、売掛金及び契約資産	4,300,780	3,943,611
電子記録債権	2,110,288	2,152,721
商品及び製品	2,331,731	2,581,914
仕掛品	367,274	310,250
原材料及び貯蔵品	2,203,296	2,244,925
その他	62,397	96,831
貸倒引当金	△32,938	△29,967
流動資産合計	13,961,757	14,562,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,303,852	1,229,061
機械装置及び運搬具（純額）	1,386,513	1,256,643
土地	1,865,970	1,981,445
リース資産（純額）	63,862	53,870
建設仮勘定	10,636	5,831
その他（純額）	61,973	59,757
有形固定資産合計	4,692,807	4,586,608
無形固定資産		
のれん	14,529	—
その他	54,282	49,344
無形固定資産合計	68,811	49,344
投資その他の資産		
投資有価証券	557,864	559,190
出資金	70,900	70,900
長期貸付金	3,497	2,374
繰延税金資産	117,479	102,252
その他	30,514	23,798
投資その他の資産合計	780,256	758,515
固定資産合計	5,541,876	5,394,468
資産合計	19,503,634	19,956,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,738,412	6,118,372
短期借入金	1,720,000	2,080,000
1年内返済予定の長期借入金	169,906	158,204
リース債務	22,042	20,253
未払法人税等	97,661	65,493
賞与引当金	189,305	97,682
その他	685,720	520,535
流動負債合計	8,623,048	9,060,542
固定負債		
長期借入金	599,120	420,292
リース債務	48,067	38,978
繰延税金負債	18,482	33,740
退職給付に係る負債	161,156	145,477
資産除去債務	64,323	64,368
固定負債合計	891,149	702,856
負債合計	9,514,198	9,763,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,303,508	1,303,508
利益剰余金	6,426,531	6,611,866
自己株式	△21,439	△21,439
株主資本合計	9,222,287	9,407,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,090	8,012
その他の包括利益累計額合計	5,090	8,012
非支配株主持分	762,057	777,875
純資産合計	9,989,435	10,193,511
負債純資産合計	19,503,634	19,956,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	17,739,513	18,283,538
売上原価	14,943,858	15,863,467
売上総利益	2,795,655	2,420,071
販売費及び一般管理費		
運搬費	438,006	457,806
給料及び手当	510,660	508,629
賞与引当金繰入額	52,027	49,288
退職給付費用	40,077	18,961
減価償却費	80,790	81,492
のれん償却額	14,529	14,529
その他	743,106	714,999
販売費及び一般管理費合計	1,879,198	1,845,708
営業利益	916,456	574,362
営業外収益		
受取利息	117	58
受取配当金	15,219	12,559
受取賃貸料	39,361	32,392
持分法による投資利益	—	4,138
助成金収入	12,579	—
その他	9,398	13,971
営業外収益合計	76,675	63,119
営業外費用		
支払利息	3,986	4,167
賃貸費用	8,761	5,294
その他	1,407	347
営業外費用合計	14,154	9,809
経常利益	978,977	627,673
特別利益		
出資会社清算益	10,990	—
特別利益合計	10,990	—
特別損失		
固定資産除却損	2,688	0
特別損失合計	2,688	0
税金等調整前四半期純利益	987,279	627,673
法人税、住民税及び事業税	277,594	177,476
法人税等調整額	22,386	28,626
法人税等合計	299,981	206,103
四半期純利益	687,298	421,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,792	42,833
親会社株主に帰属する四半期純利益	612,506	378,736

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	687,298	421,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,002	3,724
その他の包括利益合計	△2,002	3,724
四半期包括利益	685,296	425,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611,378	381,659
非支配株主に係る四半期包括利益	73,917	43,635

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。